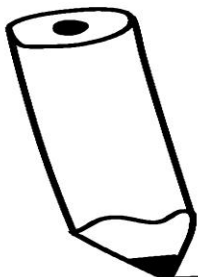


鳴門教育大学 生徒指導支援センター 教材リーフレット
平成 27 (2015) 年 6 月 22 日作成



「いじめの解決方法」を見つけ出すワーク

～ 五十嵐かおるさんのコミック『いじめ』を題材に ～

- ◆ 本教材は、国立大学法人鳴門教育大学「生徒指導支援センター」が開発したものです。
- ◆ 資料に使用した漫画は、五十嵐かおるさんの作品「いじめ ～ひとりぼっちの戦い～」(2007年・小学館)に収められた短編「明日に吹く風」です。
- ◆ 漫画の使用、ウェブページでの公開、ダウンロードによる活用に関しては、小学館の許諾をいただいています。
- ◆ なお、本教材をご活用いただいた際は、簡単で結構ですので、お気づきの点や児童生徒の皆さんのようすについて、メール等でご連絡いただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。

《 本教材に関するお問い合わせ先 》

鳴門教育大学 生徒指導支援センター 竹口 佳昭

TEL : 088-687-6381 FAX : 088-687-6500

E-mail : ssgc-ctr@naruto-u.ac.jp

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748

鳴門教育大学 生徒指導支援センター

「いじめの解決方法」を見つけ出すワーク

【進め方と 50 分の場合の時間配分例】

(1)	3分	教師がワークの概要を説明し、5～6人のグループを編成する。
(2)	1分	資料「五十嵐かおるさん『いじめ』」とワークシートを配布する。
(3)	10分	ワークシートの設問1～4を各自で記入させる。
(4)	8分	グループ内で設問1～4に記入した各自の考えを発表しシェアさせる。
(5)	8分	ワークシートの設問5を各自で記入させる。
(6)	10分	グループ内で設問5に記入した各自の考えを発表しシェアさせる。
(7)	5分	グループ内で話し合って気づいたことを各自で設問6に記入させる。
(8)	5分	教師がコメントを行う。

【解説】

小・中学校におけるいじめを題材にした五十嵐かおるさんの漫画「いじめ」シリーズは、多くの子どもたちに共感をもって読まれており、児童生徒がいじめをどのように経験しどのように感じているかを考えるための格好の教材である。資料でとりあげたのは、五十嵐さんの「いじめ ― ひとりぼっちの戦い ―」の第2話『明日に吹く風』の最初の部分（pp. 48-64）である。中学校の陸上部内のいじめが描かれており、被害者は中島実咲（中学1年生）、加害の中心は日富光希（中学3年生、女子陸上部の部長）で、実咲に対する日富部長の嫉妬によるいじめが展開される。

臨床心理学者の田上不二夫さんは、嫉妬とは欲求の対象である愛情・特権・地位・報償・ものなどの獲得競争の過程で、他者に先を越されたり、他者に奪われたりした際、あるいはそうした事態を予想した際に生ずる憎悪・怒り・羨望・屈辱・羞恥・劣等感などが複合した不快な情動であると定義している。そして、嫉妬心を向ける対象は競争相手であることが多いが、愛情の対象や特権・地位・報償などの授与者や、それらと関係のある人々にも向けられることがあると述べている。また、嫉妬深い子は自己中心的で、情緒不安定であり、睡眠障害、偏食、夜尿症などをもつ場合が少なくないと指摘している。また、家庭環境の特徴としては、両親の不和・教育方針の不一致が多く見られ、建設的なしつけがなされていないことが多い、つまり、家庭が精神的不安定や不満をもたらしやすい状況となっていることがあると指摘している。＜田上不二夫（1998）「スクールカウンセラー事例ファイル ② 生活態度と習慣」福村出版＞

被害者である実咲は、努力家であるから好記録を出せたのかもしれない。あるいは、たまたまこの予選で好記録が出たのかもしれない。彼女を肯定的に見るか、否定的に見るかは、読者である生徒の「今」の心の動きと大きく関係する。実咲は、いじめられている状況を理解してくれな

い先生の理不尽な言葉に反抗できない弱さを持っているのか、その言葉をスルーできる強さを持っているのかも意見の分かれるところであろう。

加害者である女子陸上部の日富部長は、毎日部長として黙々と頑張っていたのに、後輩の実咲が好記録を出したことや、女子生徒のあこがれである男子陸上部の晴海部長と実咲との関係に嫉妬をおぼえたのかもしれない。あるいは、陸上部の顧問による厳しい指導や、部長である日富への高い要求水準がプレッシャーになっていたのかもしれない。さらに、漫画では触れられていないが、家庭状況や生い立ちに日富の行動の背景となる要因があるのかもしれない。いずれにしても、何らかのストレスの存在があったことは否めない。

傍観者である優花やまあちゃんの行動や表情からは、実咲を助きたいけど助けられないという葛藤・苦悩・自責が読み取れる。

観衆にあたる、他の多くの陸上部員たちの様々な苦悩にも気づかせたい。

生徒の話し合いの様子から、必要に応じて問題の整理や補足等を教師がコメントする。

国立教育政策研究所生徒指導研究センターが 2007 年～2009 年に実施した「いじめ追跡調査」によると、小学校 4 年から中学校 3 年までの 6 年間で、9 割以上の児童が、いじめの被害・加害を体験している。また、加害・被害は固定的でなく、同じ年度内であっても、児童生徒の加害・被害等の立場が入れ替わり、いじめに巻き込まれることもある。だからこそ、加害者・被害者・観衆・傍観者のそれぞれの立場に立って、その時に渦巻いている様々な心の動きについて考え、一般論・理想論ではなく、自分自身が関係性を深めるべき級友たちとシェアすることが重要である。そして、そのような作業を通して、いじめ解決に至るには様々な道筋があることに気づかせたい。

五十嵐かおるの コミックス

いじめ まき地獄からの脱出！
最のテストで最下位になった者は
いじめられる。そんな、地獄のよ
うな監獄に通っている麻美は……!!

●ちゃおホラーコミックス
悪夢の扉へようこそ
五十嵐かおる ほか
あなたの知らない世界
五十嵐かおる ほか

いじめ — いびつな心 —
いじめ — タカラサガシ —
いじめ — 光と影 —
いじめ — ひとりぼっちの戦い —
いじめ — 叶わない望み —
いじめ — 勇気をください —
いじめ — 静かな監獄 —
いじめ — 凍りついた教室 —
学園クライシス！
終わらない歌をうたおう！
●ちゃおコミックススペシャル
いじめ — メモリアルセレクション —

いじめ — 見えない悪意 —
突然「裏学校サイト」に悪口を書きこまればじめた步。
書きこんだ犯人は、クラスの中だと疑うが……!!
社会問題の「いじめ」を取り上げたコミックス第3弾！

「いじめの解決方法」を見つけ出そう

この資料は、漫画家の五十嵐かおるさんが、
2005年から雑誌『ちゃおデラックス』『ちゃお』に掲載した
「いじめ」シリーズの中の
「明日に吹く風」というお話の前半部分です。
「明日に吹く風」は、小学館の『ちゃおコミックス』の
「いじめ～ひとりぼっちの戦い～」に収められています。
舞台は、ある中学校の女子陸上部、
そこで起きたいじめがこの漫画のテーマです。



1







7



6



8



8



15



14



17



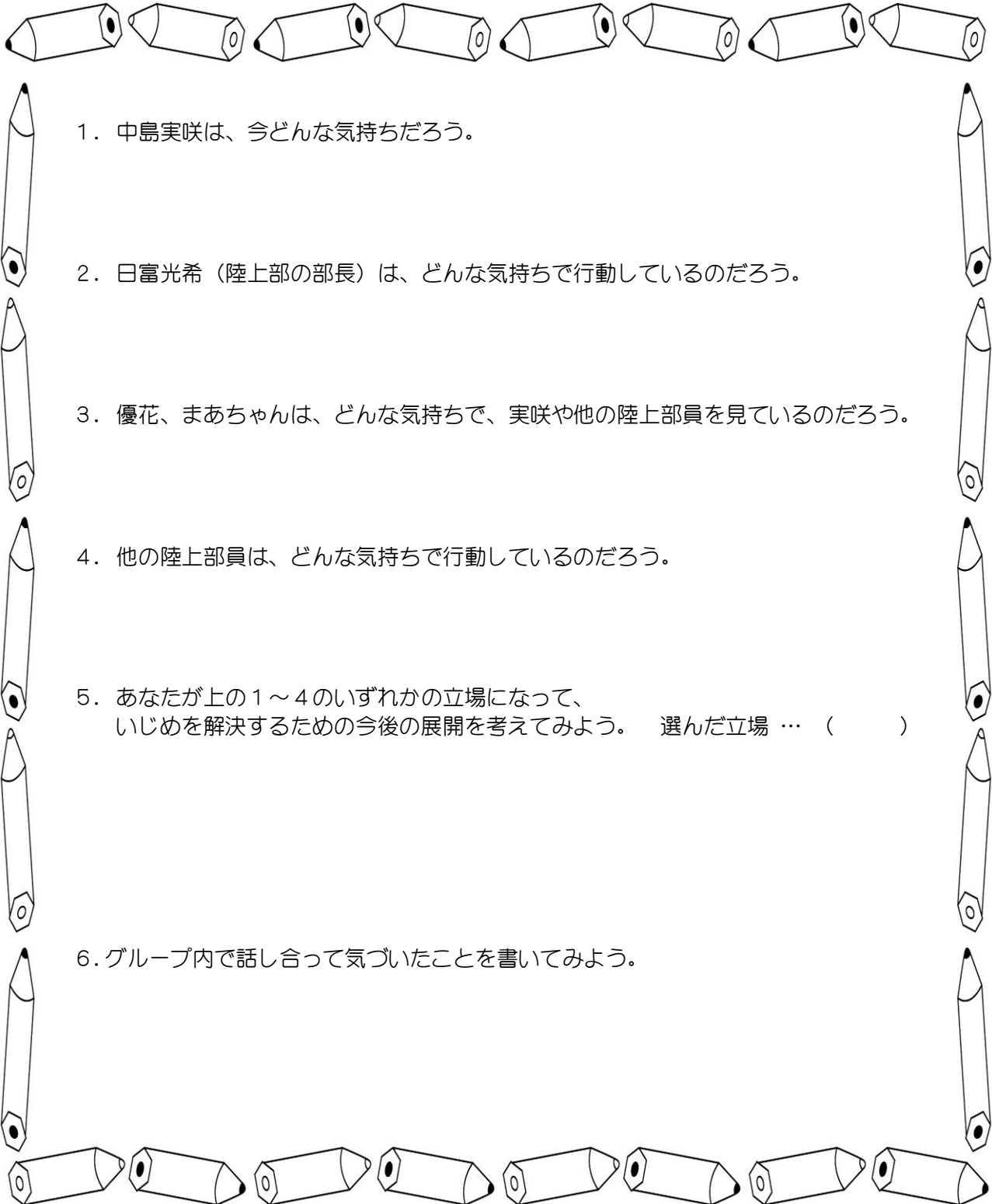
16

【ワークシート】

「いじめの解決方法」を見つけ出そう

____年 ____組 ____番 氏名_____

五十嵐かおるさんの漫画「いじめ」のプリントを読んで、感じたことを書いてみましょう。



1. 中島実咲は、今どんな気持ちだろう。
2. 日富光希（陸上部の部長）は、どんな気持ちで行動しているのだろう。
3. 優花、まあちゃんは、どんな気持ちで、実咲や他の陸上部員を見ているのだろう。
4. 他の陸上部員は、どんな気持ちで行動しているのだろう。
5. あなたが上の1～4のいずれかの立場になって、いじめを解決するための今後の展開を考えてみよう。 選んだ立場 … ()
6. グループ内で話し合っって気づいたことを書いてみよう。